

企画展「カナダ北西海岸先住民のアート——スクリーン版画の世界」

2023年9月7日(木)～2023年12月12日(火)

国立民族学博物館(大阪府吹田市千里万博公園10-1)では、企画展「カナダ北西海岸先住民のアート——スクリーン版画の世界」を2023年9月7日(木)～2023年12月12日(火)まで開催します。



展覧会について

北アメリカ北西海岸地域の先住民は、巨大なトーテムポールやカヌーを制作することで有名です。伝統文化の創造的継承のために1960年頃から神話や口頭伝承、事件、体験などをモチーフとしてスクリーン版画の制作を始めました。本展示では、北西海岸先住民のユニークな作品を通して彼ら/彼女らの共生の世界観や社会変化を紹介します。

## みどころ

### ・北西海岸先住民のユニークな表象のしかた

スクリーン版画には、北西海岸先住民の伝統的な世界観や生き物、精霊の姿などが独特の表現方法を用いて描かれています。その奇妙で驚くような図像を見れば、人間の持つ表現力や想像力のすばらしさを実感することができます。また、彼ら/彼女らの考え方やものの見方が私たちと大きく異なっていることを知ることができます。まずは、スクリーン版画をお楽しみください。

### ・新しいアートの出現と伝統の創造的継承

2000年前後になると、コンピューターを用いたジークレー版画や新たなアートとしてハイダ・マンガなどが出現します。北西海岸先住民の21世紀の新しいアートでは、作品の表現やモチーフにこれまでになかった新規性を見ることができる一方で、伝統的な表現方法を随所に確認できます。21世紀の新しいアート作品の中に伝統が創造的に継承されています。

### ・版画と社会変化

北西海岸先住民版画のモチーフや制作技法の変化は、北西海岸先住民社会とそれを包摂する世界の変化を反映しています。また、北西海岸先住民は、版画をとおして先住権問題、環境問題、紛争や平和、社会格差を外部社会に訴えかけています。彼ら/彼女らは、アートをとおして社会を変えようとしています。今回の展示では、版画と社会変化との関係を知っていただきたいと考えます。

## 展示構成（コーナー名は後日変更になることがあります。）

### 第1部 北アメリカ北西海岸地域の自然、人びと、歴史

### 第2部 北西海岸先住民のスクリーン版画

- ハイダ民族の版画
- ツィムシアン民族の版画
- クワクワカワクゥ民族の版画
- ヌー・チャー・ヌルス民族の版画
- コースト・セイリッシュ民族の版画
- その他の民族の版画

### 第3部 北西海岸先住民の新しい版画とハイダ・マンガ

- ジークレー版画
- ハイダ・マンガ

## 資料点数

版画作品数:48点、木彫・仮面・銅板紋章等:約23点

## 実行委員長

岸上伸啓（国立民族学博物館 教授）



専門は文化人類学、北アメリカ北方先住民研究。主な著書は『Food Sharing in Human Societies: Anthropological Perspectives』、『クジラとともに生きる アラスカ先住民社会の現在』、『カナダ・イヌイットの食文化と社会変化』など。カナダのイヌイットやアラスカのイヌピアットの狩猟・漁労活動や食物分配、社会変化について研究してきました。最近では、カナダ太平洋沿岸のハイダやクワクワカワクウのアートや社会変化を調査しています。今回はカナダの北西海岸先住民のスクリーン版画を通して彼ら/彼女らの世界観や社会変化について紹介します。

## 【プロジェクトメンバー】

- 伊藤 敦規（国立民族学博物館 准教授）  
齋藤 玲子（国立民族学博物館 准教授）  
立川 陽仁（三重大学 教授）  
平野 智佳子（国立民族学博物館 助教）

## 【協力者】

- 渥美 一弥（元自治医科大学）  
田主 誠（故人、版画家）  
永井 文也（恵泉女子学園大学 助教）  
堀 博文（静岡大学 教授）  
Jisgang Nika Collison (The Haida Gwaii Museum, Skidegate, BC, Canada)  
Jennifer Kramer (Museum of Anthropology at UBC, Vancouver, BC, Canada)  
April White (Haida artist, Old Massett, BC, Canada)  
Christian White (Haida artist, Old Massett, BC, Canada)  
Jim Hart (Haida artist, Old Massett, BC, Canada)  
Andy Everson (Comox/Kwakwaka'wakw artist, Comox, BC, Canada)  
Bill Henderson (Kwakwaka'wakw artist, Campbell River, BC, Canada)

## 開催概要

展 示 名	企画展「カナダ北西海岸先住民のアート——スクリーン版画の世界」 Thematic Exhibition “Screen Prints of Canada’s Northwest Coast Peoples”
会 期	2023年9月7日(木)～12月12日(火)
会 場	国立民族学博物館(大阪府吹田市千里万博公園10-1) 本館企画展示場
開館時間	10時～17時(入館は16時30分まで)
休 館 日	水曜日
観 覧 料	本館展示観覧料でご覧いただけます。 一般580円(490円)、大学生250円(200円)、高校生以下無料 ※()は20名以上の団体料金/リピーターは団体料金を適用
主 催	国立民族学博物館
協 力	ハイダ・グワイ博物館、ブリティッシュ・コロンビア大学人類学博物館、 公益財団法人千里文化財団
後 援	在日本カナダ大使館、カナダ観光局、日本カナダ学会、日本文化人類学会、民族芸術学会

## 関連イベント

### ■みんぱくゼミナール

#### 「北アメリカ北西海岸地域の先住民アート——シルクスクリーン版画を中心に」

会 場	国立民族学博物館 みんぱくインテリジェントホール(講堂)
日 時	11月18日(土)13時30分～15時(13時開場)
講 師	岸上伸啓(本館教授)
定 員	400名
参加方法	事前申込制(先着順)／参加無料 ※当日参加受付あり(定員80名)
内 容	北アメリカ北西海岸地域に住む先住民は、トーテムポールを作るとともに、ポトラッチ儀礼を行うことで有名です。1960年頃に制作を開始したスクリーン版画を中心に彼らのアートについて紹介します。



ジークレー版画「持続」  
(A・エバーソン作、2021年制作)

### ■みんぱくウィークエンド・サロン——研究者と話そう

#### 「カナダ北西海岸先住民のスクリーン版画の世界」

カナダ北西海岸先住民のスクリーン版画とコンピューター版画を紹介します。

会 場	国立民族学博物館 本館展示場(ナビひろば)
日 時	9月10日(日)14時30分～15時15分
話 者	岸上伸啓(本館教授)
定 員	なし(ご自由に参加いただけます。)
参加方法	申込不要／要展示観覧券
内 容	ハイダ民族やクワクワカワクウ民族らのカナダ北西海岸先住民は、1960年代からスクリーン版画という新たな媒体を用いて、世界観や生き物、精霊を描き出しはじめました。この60年の間に版画のモチーフや技法がどのように変化してきたかを紹介します。



ハイダ人の住宅の壁面  
(BC州オールド・マゼット、撮影者:  
岸上伸啓、2006年撮影)

#### 「パブリック・アートと先住民文化——北西海岸先住民とアイヌ民族の事例から」

街中や空港などに展示される先住民アートについて、カナダ BC 州と北海道を比較します。


会 場	国立民族学博物館 本館展示場(ナビひろば)
日 時	10月29日(日)14時30分～15時
話 者	齋藤玲子(本館准教授)
定 員	なし(ご自由に参加いただけます。)
参加方法	申込不要／要展示観覧券
内 容	カナダのブリティッシュ・コロンビア州では、1960年代頃から公園などでトーテムポールの建立が増え、1990年代にはバンクーバー空港で先住民アート展示が始まるなど、内外の人びとに先住民文化を印象づけています。北海道の公共空間におけるアイヌ民族の作品展示と比較してみます。



BC州議事堂前の「ナレッジ・トーテムポール」(2002年撮影)


## 「カナダ北西海岸とアメリカ南西部の金属細工」

カナダ北西海岸先住民の銅細工とアメリカ南西部先住民の銀細工はどんな点が似ていて、どんな点が異なるのでしょうか。

会 場	国立民族学博物館 本館展示場(ナビひろば)	 <p>カナダ北西海岸の銅細工(左)と アメリカ南西部の銀細工(右)</p>
日 時	11月26日(日)14時30分～15時	
話 者	伊藤敦規(本館准教授)	
定 員	なし(ご自由に参加いただけます。)	
参加方法	申込不要/要展示観覧券	
内 容	カナダの北西海岸とアメリカの南西部の先住民は金属製の装飾品制作で有名です。それぞれの地域の作品の特徴を、素材・意匠・技法に注目して解説します。	

## 「オーストラリア先住民のアート」


世界的に注目されているオーストラリア先住民のアートについてご紹介します。

会 場	国立民族学博物館 本館展示場(ナビひろば)	 <p>アボリジナル・アートを描く女性たち</p>
日 時	12月3日(日)14時30分～15時	
話 者	平野智佳子(本館助教)	
定 員	なし(ご自由に参加いただけます。)	
参加方法	申込不要/要展示観覧券	
内 容	オーストラリア先住民は自らの創世神話をキャンバスに描きます。それは、儀礼の時に地面に描かれる祖先の精霊の旅にかかわる文様で、組み合わせによって土地固有の物語が表現されます。ここでは、世界的に高い評価を受けるオーストラリア先住民のアートについてお話しします。	

## ■ワークショップ

### 「ペーパークラフトでトーテムポールをつくろう」

カナダ北西海岸先住民の歴史と文化について概説したのち、みんぱくにあるトーテムポールを観察し、オリジナルのトーテムポールを作ります。

会 場	国立民族学博物館 本館2階 第3セミナー室	 <p>作品一例</p>
日 時	10月28日(土)13時～15時40分(12時30分開場)	
講 師	岸上伸啓(本館教授)	
対 象	小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴で参加のこと)	
観 覧 料	大学生以上の参加者は、要展示観覧券	
参 加 費	500円	
定 員	20名	
応募方法	事前申込制(先着順)。イベント予約サイトおよび、往復はがきにて。1回につき2名までの応募可能。 ※応募開始:9月13日(水)～定員になり次第、締め切り。	
問い合わせ	企画課 博物館事業係 電話 06-6878-8532 平日(月～金)9:00～16:00	

## 「カナダ北西海岸先住民のスクリーン版画に挑戦」

カナダ北西海岸先住民の歴史と文化について概説したのち、企画展示場の版画を見学し、各自でスクリーン版画を制作します。

会 場	国立民族学博物館 本館2階 第3セミナー室
日 時	11月25日(土)13時～15時50分(12時30分開場)
講 師	岸上伸啓(本館教授)
対 象	小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴で参加のこと)
観 覧 料	大学生以上の参加者は、要展示観覧券
参加費	500円
持ち物	特になし。※汚れても良い服装でお越しください。
定 員	15名
応募方法	事前申込制(先着順)。イベント予約サイトおよび往復はがきにて。 1回につき2名までの応募可能。 ※応募開始:10月18日(水)～定員になり次第、締め切り。
問い合わせ	企画課 博物館事業係 電話 06-6878-8532 平日(月～金)9:00～16:00



作品一例

## ■友の会講演会

### 「アート制作から見た北アメリカ北西海岸先住民の社会・文化の変化」

会 場	国立民族学博物館 本館2階 第5セミナー室
日 時	10月7日(土)13時30分～15時(13時開場)
講 師	岸上伸啓(本館教授)
内 容	北アメリカ北西海岸地域に住む先住民の伝統文化は、カナダ政府の同化政策によって19世紀後半から急激に衰退しました。しかし、1951年にポトラッチ儀礼の禁止が解除されると、先住民はトーテムポールやスクリーン版画などの制作を通して文化復興運動を推進しました。彼らのアート制作と社会・文化変化の関係についてお話しします。
定 員	90名
応募・参加方法	事前申込制(先着順)。友の会会員無料、一般(会場参加のみ)500円。 ※友の会会員に限りオンライン配信(ライブ中継)あり ※申込は友の会ホームページ内、第541回友の会講演会受付フォームより(8月1日開設予定) <a href="https://www.senri-f.or.jp/541tomo/">https://www.senri-f.or.jp/541tomo/</a>
問い合わせ	国立民族学博物館友の会(千里文化財団) 電話 06-6877-8893



ロイヤル・ブリティッシュ・コロンビア博物館前のロングハウスとトーテムポール  
(カナダBC州ビクトリア市、撮影者:岸上伸啓、2013年8月)

[お問い合わせ] 国立民族学博物館 総務課 広報・IR係  
電話:06-6878-8560(直通) FAX:06-6875-0401 E-mail: [koho@minpaku.ac.jp](mailto:koho@minpaku.ac.jp)  
プレス向けウェブサイト:[www.minpaku.ac.jp/press](http://www.minpaku.ac.jp/press)

# 企画展「カナダ北西海岸先住民のアート——スクリーン版画の世界」 広報用画像リスト



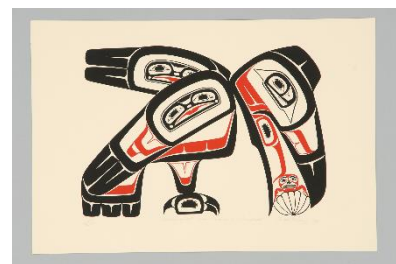
【1】企画展チラシ



【2】銅板紋章 (Copper) 民族:ハイダ (Haida)  
ジェリー・マークス (Gerry Marks) 作 1976年制作



【3】太陽仮面 (Sun Mask)  
民族:クワクワカワク (Kwakwaka'wakw)  
ビル・ヘンダーソン (Bill Henderson) 作 2023年制作



【4】スクリーン版画「貝の中にヒトを見つけるワタリガラス」  
(Raven Finds Mankind in a Clamshell)  
民族:ハイダ (Haida)  
フリーダ・ディーシング (Freda Diesing) 作 1980年制作



【5】ジークレー版画「トゥルー・ジャート、カヌー女」  
(Tiúu Jaad - Canoe Woman) 民族:ハイダ (Haida)  
エイプリル・ホワイト (April White) 作 2013年制作



【6】スクリーン版画「シュネム (メディスン・マン)」  
(The Shn'em (Medicine Man))  
民族:コースト・セイリッシュ (Coast Salish)  
クラレンス・ディック (Clarence Dick) 作 1982年制作



【7】スクリーン版画「カエル (Kwagulth Frog)」  
民族:クワクワカワク (Kwakwaka'wakw)  
リチャード・ハント (Richard Hunt) 作 1980年制作



【8】ハイダ・マンガ「War of the Blink」  
マイケル・ニコル・ヤグラナース (Michael Nicoll  
Yahgulanaas) 作 2017年刊行より

これらの広報画像はデータにて提供可能です。ご入り用の画像があれば、総務課広報・IR 係まで次頁申込用紙にてお申し込みください。資料名につきましては、展示場での表記と異なる場合がございます。

# 企画展「カナダ北西海岸先住民のアート——スクリーン版画の世界」 広報用画像利用申込用紙

〔E-mailでお申し込みの場合〕 koho@minpaku.ac.jp  
〔FAXでお申し込みの場合〕 FAX番号: 06-6875-0401

【ご希望の画像番号】

--

【貴社・貴機関についてお知らせください。】

貴社・貴機関名	媒体名
ご担当者名	所属部署
ご住所 〒	E-mail
電話番号	FAX番号
ご掲載・放映の予定日が決まっている場合	年 月 日

【プレゼント用招待券】(ご希望の場合はどちらかにチェックを入れてください)

3組6枚     5組10枚

※チケット発送先が上記所在地と異なる場合は、下記にご記入ください。

発送先 〒
-------

【広報に関するお願い】

- 写真使用に関するお願い、注意事項
  - ・クレジットには次のとおり記載してください。
  - 【2】～【8】 制作者名、国立民族学博物館 提供を入れてください。
  - ・写真(画像)のトリミングや文字乗せはご遠慮ください。
  - ・作品写真の使用目的は、本展の紹介のみとさせていただきます。なお、本展覧会終了後の使用はできませんのでご了承ください。
- 本館の基本情報等の確認のため、E-mailまたはFAXにて、掲載記事、番組内容の原稿等を下記連絡先でお送り願います。
- お手数ですが、掲載紙・誌または録画媒体を2部お送りください。